

有機農業・有機農産物が知れる消費者サイト オーガニック B to C

有機農業・有機農産物の普及促進を目指し、
公式ホームページをリニューアル！

有機栽培・有機農産物についてもっと知るコラムを連載！

有機農産物バリューチェーン構築推進事業は、公式ホームページである「オーガニック B to C 有機農業・有機農産物が知れる消費者サイト」を大幅にリニューアルしました。本サイトでは、「見て、知ること。参加して、学ぶこと。買って、食すこと。」をキャッチコピーに、生活者の皆様に、有機JASや有機農産物についてお伝えし、そして生産者の皆様の声をお届けします。有機農業と有機農産物をより知っていただくことで、さらなる普及促進を図ることを目的に、2020年9月3日よりリニューアルし公開しました。

公式ホームページのアドレスは、<https://organicbtoc.com/index.html> となります。

リニューアルを実施したコンテンツのひとつ、「有機栽培・有機農産物についてもっと知るコラム」では、不定期連載にてライターの小林さちさんによるオーガニックの知識や取り入れるヒントをお伝えします。

美味しく、心地よく、緩やかにワタシ流オーガニックライフ



第1回目のコラムでは、「もっと自由に、NEOオーガニックライフ」と題して、自分と、自分の大切な人の、毎日の暮らしがすこやかであるように、出来るところから、興味のあるジャンルから、オーガニックを採り入れてみませんか？このコラムでは、そのための知識やヒントをお伝えしていきます。

ライター 小林 さち

日本語学校で教師をしていた20代の頃、生徒さん達が自国の政治・文化・環境問題等について熱く語る様子に刺激を受ける。「自分も“国の底力”を支えるような仕事がしたい」「国の底力ってなんだろう？…まずは“食”と“農業”では？」と、オーガニック系食材宅配会社に転職。仕入れ・商品開発担当者として、全国の農家さん・漁師さん・食品メーカーさん等を訪ね歩く数年間を送る。たくさんの生産者や食材と触れ合う中で、「この国には、良い食品を作ってくれる人が思いのほかたくさんいる。でも、その良さが、生活者（消費者）にきちんと伝わっていないケースが多々あり、良いものがなかなか広がっていかない」ということを痛感するように。以降、広告宣伝の部署に異動した後、独立。現在はフリーランスの立場で、広告ブランディング・コピーライティング・商品ラベルやパッケージの企画・食生活や食育に関する記事執筆等を手掛けている。

有機農産物バリューチェーン構築推進事業 事務局 株式会社 Makicom(内)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-9-3 かすがビル2F TEL: 03-6457-8702